



鈴木美利里. 東京在住のオホーツク支部会員です. もう何年前に入会したのかも忘れてしまいましたが, オホーツクとオホーツク支部の大ファンです. ワッカ原生花園の探鳥会に参加するために, サロマ湖畔の宿から近所を散策していてサンショウクイに遭遇しました. サンショウクイとコサメビタキの攻防を, オホーツク支部の皆様と一緒に共感できたことがなよりの思い出になりました. ありがとうございます.

花田行博. 1945年北海道北見市生まれ. 20歳代後半から鳥のさえずりに興味を持ち録音を始める. しかし高度成長時代に入り, 録音をして遊んでいる暇はほとんど無かった. 1989年DATテープレコーダを買い, この頃より休日を利用し録音するようになった. ここ数年ロシアに行き, 日本より北の鳥の録音をしている. そのほか亜種ビンズイに興味を持ち, 亜種カラフトビンズイとの違いを調べている. 今のところ分かってきたのは, 日本に生息するビンズイはすべて亜種カラフトビンズイと思われること. いずれこのことをStrix誌に発表したいと思っている.





小笠原久美子. 北海道津別町生まれ. 今回のサンショウクイは初めて見る鳥でした. 最近, ずっと出会いたかったベニヒワとトラツグミを町内で見つけたことで地元の素晴らしい環境を再認識し, 毎日のように鳥を見て歩いています. 雪の中, スノーシューを履いて歩く鳥見が大好きです♡

小山内庸博. 1962年生まれ. 北海道滝上町で自動車整備工場を経営する傍ら, 滝上町観光協会理事, 長期自然体験活動指導者, 北海道アウトドア認定員などで主に滝上町内で観光シーズンに「渚滑川の会」のメンバーとして活動中. 幼少期から自然が大好きで, 遊び場は専ら山と川だった. 父の影響で野鳥に興味を持ち, 日本野鳥の会オホーツク支部の会員である.

小山内澄恵. 結婚後, 滝上町に住み自然の豊かさに魅了される. 自宅の目の前に街中の渓谷「錦仙峡」があり, クマゲラ, カワガラス, エゾフクロウが観察でき鳥見にハマる. 夏はキャンプをしながら探鳥会に参加. また, 冬はスキー, そして一年を通してバレーボールを夫婦で楽しんでいる. 自然ガイドの集まり「渚滑川の会」のメンバー.

